

海の耳を塞ぐ人 群青星雲

(1A)

喜んでくれないのは
あまり幸せではないのかも

(1A')

浮かれた言葉は
空に向かって呟くべきだった

(1B)

はぐれた心は夕暮れの
どこかの海にいて

(1B')

ぐれもしないでただ漂う
幸せを祈りながら

(1C)

海の耳を塞ぐ人へ
ただ遠吠えは
海鳴りに溺れる

(2A)

すれ違う光の中
少し違って見える風景

(2A')

浮かれた想いは
素直には伝わらないものなのかも

(2B)

うれしさが同じなら
その風に乗って
どこまでも いつまでも

(2B')

孤独な空にも
夢を語れる鳥がいれば

(2C)

海の耳を塞ぐ人へ 遠吠えは届かない

(2C')

海の耳を塞ぐ人へ 遠吠えは届かない

(2C'')

遠吠えは届かない